

会計のインボイス対応について

仕訳入力

月固定 10月 10/1 ~ 10/31

指示 1 入力

検NO	月日	伝NO	借 方	貸 方	消費税	期日/資金繰	金 額
1	1001		634 消耗品費 1 東京本社	111 現金 1 東京本社	10 仕入 課10.00%	18 販売管理費 内	11,000 1,000
	1001		636 旅費交通費 1 東京本社	111 現金 1 東京本社	10 仕入 免10.00%	18 販売管理費 内	1,100 80

摘要 東京本社/ミロク個人タクシー タクシー代

F1 画面変更 F2 消費税率変更 F3 事業者区分変更 F4 電卓 F5 F6 F7

仕訳、伝票に適切請求書発行事業者か否かの区分を設けました。

消費税	仕入
課10.00%	10 仕入
免10.00%	10 仕入

- 適切請求書発行事業者：課（課税事業者取引）
- 適切請求書発行事業者以外：免（免税事業者等取引）

■ 主な対応内容

I. 免税事業者との経過措置対応

- ① 仕訳・各伝票の入力項目に事業者区分を追加し、課税事業者取引、免税事業者等取引の区別ができるよう対応しました。
- ② 事業者区分は、補助・仕入先に取引先を入力した場合、取引先マスターから自動セットできるよう対応しました。
(補助・仕入先の入力がない場合、課税事業者取引を初期値)
- ③ 仕訳の入力処理において、免税事業者からの課税仕入れに係る経過措置の計算ができるよう対応しました。
- ④ 仕訳帳で「免税事業者等取引」で入力された仕訳を検索できるよう対応しました。
- ⑤ 仕訳日記帳、元帳で免税事業者等取引が判断できるように、摘要欄に印「☆または※」を表示・出力できるよう対応しました。

II. インボイスに記載された消費税額の入力対応

- ⑥ 仕訳入力・各伝票入力において、仕入消費税コード、かつ内税消費税コードの場合に消費税額の変更ができるよう対応しました。
- ⑦ 仮受仮払消費税等で「内税仕訳チェック」機能を追加し自動計算との差額を確認できるよう対応しました。



免税仕入経過措置入力方法（会社基本情報）

登録関係

入力関係

帳票関係

会社基本情報に経過措置取引仕訳の入力方法の設定ができるよう対応しました。
インボイス制度導入後、免税事業者等からの仕入は仕入税額控除ができなくなりますが、
令和11年9月30日までは経過措置が設けられています。

▼ 経過措置期間の仕訳入力には次のパターンが考えられます。

仕訳入力時に消費税コード「内税」を選択している場合、経過措置を考慮した消費税額の自動計算に対応しました。

この時、**パターン1**、**パターン2** を選択できるよう、会社基本情報に「免税仕入経過措置仕訳入力方法」を追加しました。

免税仕入経過措置入力方法

- 控除額で仕訳入力する
- 後で雑損失計上する

パターン1

控除額で仕訳入力する ※初期値
(控除されない分を該当費用に上乗せ)

パターン2

後で損失計上する
(期末に「雑損失」などに振り替え)

※消費税コード「外税」を選択している場合、
経過措置を考慮した消費税額の自動計算は行いません。

パターン1		パターン2	
仕訳作成時に80%で計上		仕訳作成時はこれまで通り 期末に経過措置分を計算	
(仕入) 1,020円 (仮払消費税) 80円	(未払金) 1,100円	(仕入) 1,000円 (仮払消費税) 100円	(未払金) 1,100円

登録関係

入力関係

帳票関係

取引先マスターに、事業者区分、適格請求書発行事業者番号などの項目を追加しました。

- ・取引先マスターに登録番号、事業者区分、登録日、取消/失効日を設けました。
- ・取引先マスターの事業者区分、登録日、取消/失効日をもとに、仕訳の事業者区分の判定を行います。
- ・事業者区分の初期値は登録事業者（課税事業者取引）とします。登録日、取消/失効日は入力なしでも運用可能です。

操作 『各種マスター登録』>『取引先』>『取引先登録』

※ご利用にあたっては会計事務所側で取引先の採用が必要となります。



事業者区分の登録（取引先マスター）

登録関係

入力関係

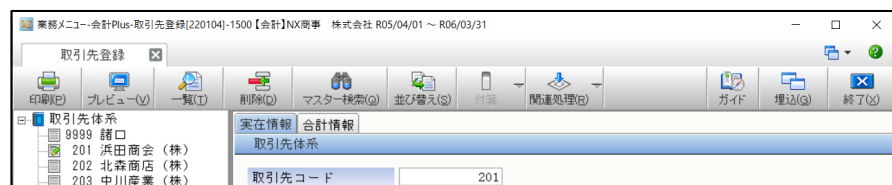
帳票関係

取引先マスターに、事業者区分、適格請求書発行事業者番号などの項目を追加しました。

- 登録番号入力時、適格請求書発行事業者公表サイトのAPIを利用した照合を行うことができます。
 - 登録番号検索エクスペローラーに登録番号を入力して照合を行い、該当する登録番号があると結果が画面に表示されます。
- また、照合結果より登録日、取消/失効日を取込み、登録することもできるようになっています。

※APIを利用するにはインターネットへの接続が必要となりますが、インターネットに接続できない環境でも、国税庁サイトより事前にCSVのダウンロードを行い、MJSシステムへ取込みすることで、照合することも可能となっています。

操作 『各種マスター登録』> 『取引先』> 『取引先登録』



適格請求書情報

事業者区分 0 登録事業者 登録番号 T 999999999999

登録日 R 5/10/01 取消/失効日

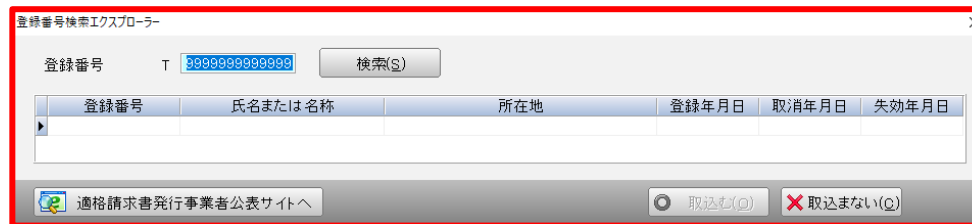
235 (有) 堀江商會
101 大川商店 (株)
102 ヤマトタイヤ
103 山口産業 (株)
104 日高製作所
105 株式会社 水上
106 山西商事 (株)
107 株式会社 大迫
108 (株) 熊谷鋼業
121 尾形商会 (株)
122 上杉商店 (株)
123 今井商会 (株)
124 大谷産業 (株)
131 岩田工業 (株)
132 (株) 小見山
133 桜井産業 (株)

送信先部署 担当者 0 なし

売上消費税情報 仕入消費税情報
消費税コード 0 科目に従う 消費税コード 0 科目に従う

適格請求書情報
事業者区分 0 登録事業者 登録番号 T 999999999999
登録日 R 5/10/01 取消/失効日

更新(U) 取消(Q)



登録関係

入力関係

帳票関係

ツールバーに「登録番号確認」ボタンを追加し、取引先の登録番号を一括で確認できるよう対応しました。

- ・適格請求書発行事業者公表サイトのAPIを利用した照合を行うことができます。
- ・確認結果はCSVファイルで出力します。

※APIを利用するにはインターネットへの接続が必要となりますが、前ページと同様にCSVファイル取込による照合も可能です。

操作 『各種マスター登録』>『取引先』>『取引先登録』



CSVの出力内容は次の通りです。

- | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業者区分差異 ・登録年月日差異 ・取消年月日差異 ・失効年月日差異 ・取引先コード | <ul style="list-style-type: none"> ・正式名称 ・登録番号 ・事業者区分 ・登録年月日（取引先マスター） ・取消／失効日（取引先マスター） | <ul style="list-style-type: none"> ・登録名称 ・登録年月日（公表サイト） ・取消年月日（公表サイト） ・失効年月日（公表サイト） |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

【仕訳入力関係】

- ① 仕訳入力・伝票入力処理などの項目に、事業者区分を追加しました。
 - ・仕訳の入力項目に事業者区分を追加し、課税事業者取引、免税事業者等取引が区別できるよう対応しました。
 - ・事業者区分は、補助、仕入先に取引先を入力した場合、取引先マスターから自動セットできるよう対応しました。（補助、仕入先の入力がない場合、課税事業者取引を初期値とします。）
 - ・一括置換の対象項目に事業者取引区分を追加しました。
- ② 仕訳の入力処理において、免税事業者からの課税仕入れに係る経過措置の計算ができるよう対応しました。
※会社基本情報の「免税仕入経過措置入力方法」の設定により動作します。
経過措置期間は、下記の通りです。
2023年(令和5年)10月1日～2026年(令和 8年)9月30日まで・・・仕入税額相当額の80%
2026年(令和8年)10月1日～2029年(令和11年)9月30日まで・・・仕入税額相当額の50%
- ③ 仕訳帳で「免税事業者等取引」で入力された仕訳を検索できるよう対応しました。
- ④ 内税消費税を変更できるよう対応しました。
 - ・仕訳入力・各伝票入力において、仕入消費税コード、かつ内税消費税コードの場合に内税消費税を変更できるよう対応しました。
 - ・仕訳帳で「内税消費税額」を修正した仕訳を検索できるよう対応しました。
 - ・仮受仮払消費税等で内税仕訳チェックを追加し自動計算との差額を確認できるよう対応しました。



事業者区分の追加

登録関係

入力関係

帳票関係

仕訳入力・伝票入力処理などの項目に、事業者区分を追加しました。

・免税事業者等との取引かを区別できるよう、事業者区分の追加を行いました。

項目の追加位置は、消費税コードの下になります。

事業者区分へのフォーカス遷移は行わず、金額項目にフォーカスがあるときに、「F3：事業者区分」押下で切替を行います。

操作

『入力処理』>『仕訳入力』

『入力処理』>『振替伝票』

仕訳入力

証	検NO	月日	伝票NO	借方科目名	科目別補助名	貸方科目名	科目別補助名	消	金額	摘要
1	1001		1	商品仕入高		買掛金		10	110,000	東京本社/浜田商会株式会社/材
2	1001		1	商品仕入高		買掛金		10	110,000	東京本社/浜田商会株式会社/材

振替伝票

借方コード	借方科目名	消費税	金額	摘要	貸方コード	貸方科目名	消費税	金額
431	商品仕入高	10 仕入	110,000		312	買掛金		110,000
1	東京本社	課 0.00%	10,000		201	浜田商会(株)		



事業者区分の自動セット

登録関係

入力関係

帳票関係

仕訳入力・伝票入力処理などの項目に、事業者区分を追加しました。

・取引先マスターを利用して事業者区分の初期値の設定が行えるよう対応しました。

※取引先マスターの採用がない場合、仕訳・伝票入力画面の事業者区分は課税事業者取引で初期セットされます。

取引先マスターを利用して事業者区分の自動セットは、仕訳入力情報の「仕入税額控除の記載事項の入力方法」の設定によって、判定方法が異なります。

- 仕入税額控除の記載事項の入力方法
- 摘要に入力
 - 仕入日、仕入先を摘要の他に入力

※設定の変更が必要な場合は会計事務所担当者にご連絡してください。

■「摘要に入力」を選択している場合

- ・仕訳明細の仕入科目に仕入先補助（取引先マスター）の入力がある場合 → 選択された取引先マスターからセット
 - ・貸借で仕入科目の仕入先（取引先マスター）が入力された場合 → 借方を優先
 - ・仕入科目に仕入先補助（取引先マスター）の入力がない場合 → 相手科目に入力された仕入先補助（取引先マスター）よりセット
- ※振替伝票は、相手科目・補助の入力前に事業者区分が決まります。

■「仕入日、仕入先を摘要の他に入力」を選択している場合（下記画面）

- ・仕入先を取引先マスターから登録した場合 → 選択された取引先マスターからセット
- ※科目に補助として仕入先（取引先）を採用する必要はありません。

検NO	月日	伝NO	借方	貸方	消費税	期日/資金繰	金額	摘要
			431 商品仕入高	312 買掛金	10 仕入		110,000	
	1001		2 横浜支店	203 中川産業(株)	課10.00%		10,000	
仕入日	R 05/10/01	仕入先	中川産業株式会社	摘要	横浜支店/中川産業株式会社/掛仕入			

F1 画面変更 F2 コード入力 F3 固定摘要 **F4 取引先** F5 F6 ウィンドウ更新 F7 F8



経過措置を考慮した消費税額を自動計算

登録関係

入力関係

帳票関係

仕訳の入力処理において、“免税事業者等からの課税仕入れに係る経過措置”の計算ができるよう対応しました。

・消費税コードが内税の場合、経過措置を考慮した消費税額を自動計算します。

※会社基本情報の「免税仕入経過措置入力方法」の設定が「控除額で仕訳入力する」の場合に動作します。

※仕入日または伝票日付によって経過措置80%、50%、0%を自動判定します。

操作 『入力処理』> 『仕訳入力』
『入力処理』> 『振替伝票』

仕訳入力

株式会社 R05/04/01 ~ R06/03/31

※R5年10月1日の為、下記例は80%で自動計算

消費税	期日/資金繰	金額
10 仕入		110,000
免10.00%		内 8,000

検NO	月日	伝NO	借方	貸方	消費税	期日/資金繰	金額	摘要
3	1001	2	431 商品仕入高 1 東京本社	312 買掛金 206 古川産業(株)	10 仕入		110,000	東京本社/古川産業株式会社/材
3	1001	2	431 商品仕入高 1 東京本社	312 買掛金 206 古川産業(株)	免10.00%		内 8,000	

振替伝票

株式会社 R05/04/01 ~ R06/03/31

※R5年10月1日の為、下記例は80%で自動計算

消費税	金額
10 仕入	110,000
免1000% 内	8,000

行/検	借方コード	借方科目名	消費税	金額	摘要	貸方コード	貸方科目名	消費税	金額
1	431	商品仕入高	10 仕入	110,000		312	買掛金		110,000
	1	東京本社	免1000% 内	8,000		206	古川産業(株)		
借方合計				110,000		貸方合計			110,000

登録関係

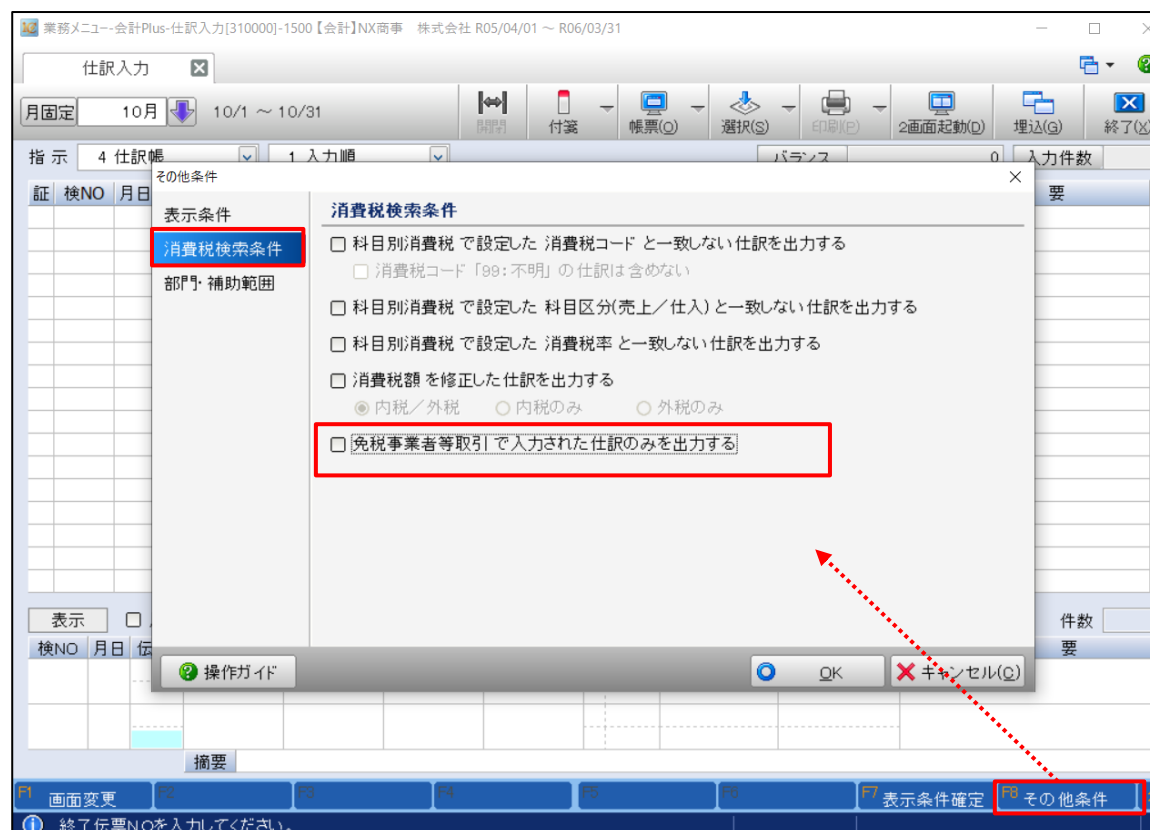
入力関係

帳票関係

仕訳帳で「免税事業者等取引」で入力された仕訳を検索できるよう対応しました。

- ・その他条件ダイアログの「消費税検索条件」タブに「免税事業者等取引で入力された仕訳のみ出力する」を追加して、検索できるようにしました。

操作 『入力処理』>『仕訳入力』>「指示：仕訳帳」にて仕訳帳を表示して「F8：その他条件」-消費税検索条件タブ





内税消費税の変更

登録関係

入力関係

帳票関係

仕訳の入力処理において、仕入消費税コード、かつ内税消費税コードの場合に内税消費税を変更できるよう対応しました。

- 内税の場合、自動計算した消費税額を、インボイスに記載された消費税額に手修正できるよう対応しました。
- 金額入力確定時に消費税額を自動計算し、消費税額項目はスキップします。
- 金額項目の次項目にフォーカスがある時に、「←」押下で消費税額にフォーカスを移動し消費税額の修正が可能です。

操作 『入力処理』>『仕訳入力』
『入力処理』>『振替伝票』

仕訳入力

株式会社 R05/04/01 ~ R06/03/31

指示 1 入力

証	検NO	月日	伝票NO	借方科目名	科目別補助名	貸方科目名	科目別補助名	消	金	額	摘要
	1	1001	1	商品仕入高		買掛金		10	110,000		東京本社/浜田商会株式会社/材
	2	1001	1	商品仕入高		買掛金					
	3	1001	2	商品仕入高		買掛金					
	4	1001	3	商品仕入高		買掛金					

金額	金額
110,000	110,000
内 10,000	内 10,000

■ 自動計算した消費税額の手修正が可能です。

検NO	月日	伝NO	借	貸	消費税	期日/資金繰	金額	摘要
4	1001	3	431 商品仕入高	312 買掛金	10: 仕入		110,000	東京本社/浜田商会株式会社/材料
			1 東京本社	201 浜田商会(株)	課 10.00%		内 10,000	
4	1001	3	431 商品仕入高	312 買掛金	10: 仕入		110,000	
			1 東京本社	201 浜田商会(株)	課 10.00%		内 10,000	

今回バランス 0 今回件数 1

摘要 東京本社/浜田商会株式会社/材料

振替伝票

株式会社 R05/04/01 ~ R06/03/31

指示 1 入力

7 有限会社	37 商事	77 株式会社
10 農協	47 産業	82 掛仕入
17 商会	57 工業	95 買掛金支払
	61 支払	
	67 製作所	

伝票 入力 伝票バランス 0

コード	借方科目名	消費税	金額	摘要	貸方コード	貸方科目名	消費税	金額
421	商品仕入高	10% 仕入	110,000		312	買掛金		110,000
1	東京本社	課 1000%	内 10,000		201	浜田商会(株)		

借方合計	金額	貸方合計	金額
	110,000		110,000

内税消費税を修正した仕訳を検索できるよう対応しました。

- その他条件ダイアログの「消費税検索条件」タブに「消費税額を修正した仕訳を出力する」を追加して、検索できるようにしました。「外税消費税額」を修正した仕訳も検索できるように合わせて対応しました。

操作 『入力処理』>『仕訳入力』>「指示：仕訳帳」にて仕訳帳を表示して「F8：その他条件」-消費税検索条件タブ

The screenshot displays the '消費税検索条件' (VAT Search Conditions) dialog box within the '仕訳入力' (Voucher Entry) application. The dialog box contains the following options:

- 科目別消費税 で設定した 消費税コード と一致しない仕訳を出力する
 - 消費税コード「99:不明」の仕訳は含めない
- 科目別消費税 で設定した 科目区分(売上/仕入) と一致しない仕訳を出力する
- 科目別消費税 で設定した 消費税率 と一致しない仕訳を出力する
- 消費税額を修正した仕訳を出力する
 - 内税/外税 内税のみ 外税のみ
- 免税事業者等取引 で入力された仕訳のみを出力する

The '消費税額を修正した仕訳を出力する' option and its radio buttons are highlighted with a red box. A red dashed arrow points from the 'F8 その他条件' button in the bottom right of the main window to the dialog box. The main window shows a '仕訳入力' (Voucher Entry) screen with a menu bar and a list of vouchers.

入力についてのまとめ

準備：取引先マスターに取引先情報を登録

入力時：事業者区分（「課」「免」）に気を付ける

入力時：取引先を使えば登録した情報が自動で入る

入力時：使わない場合は課税事業者か免税事業者か確認する

弊社に登録作業をご依頼いただく場合

基本料金 50件まで 30,000円
～追加50件ごとに 20,000円

依頼期限 9月29日（金）17時 30分まで

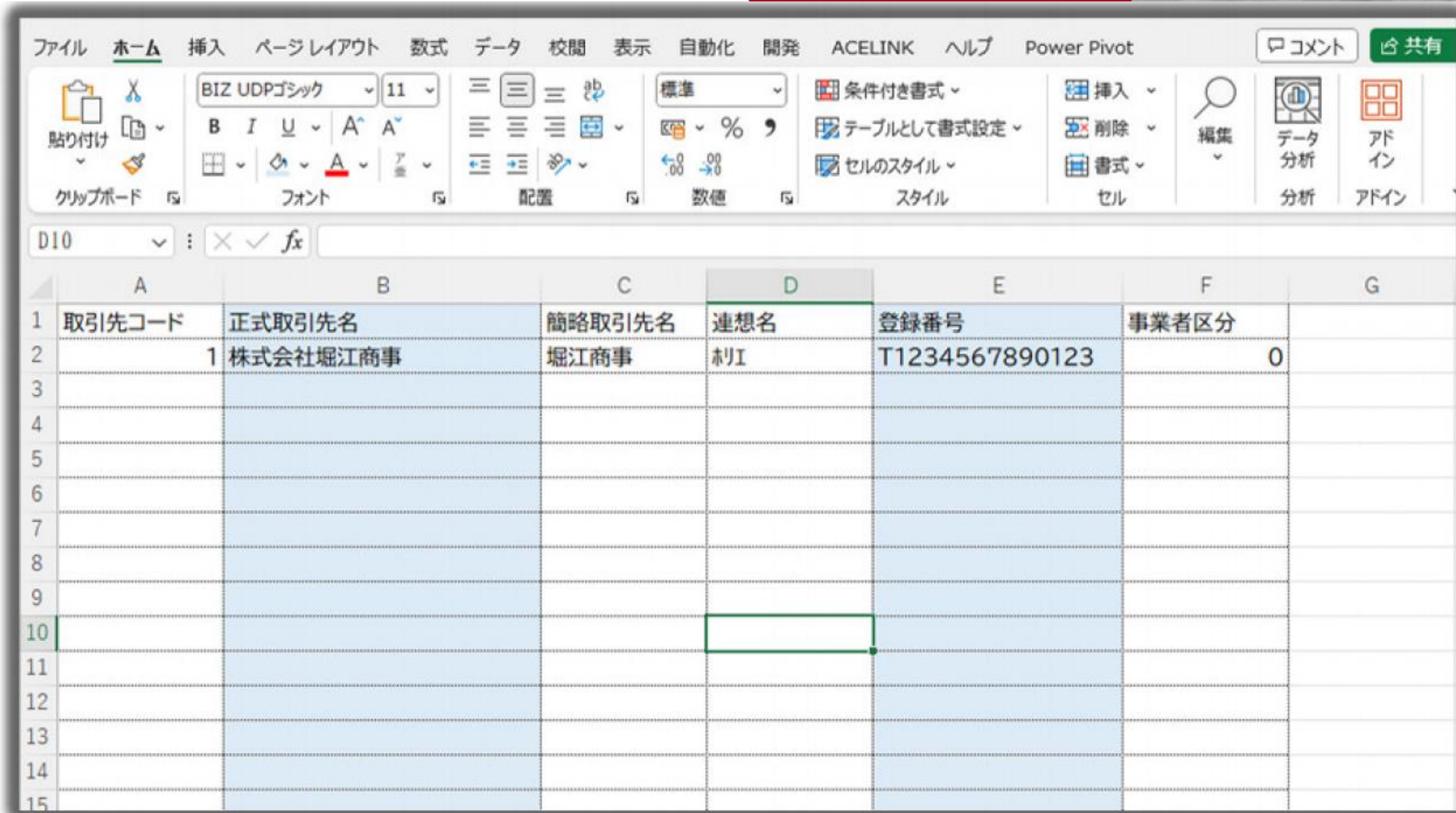
期限後のご依頼の場合
上記に追加で、 100,000円

となります。

税理士法人 堀江会計事務所

©2023 Tax Co. Horie Accounting Office. All Rights Reserved.

弊社に登録作業をご依頼いただく場合



The screenshot shows the Microsoft Excel interface with the following data in the worksheet:

	A	B	C	D	E	F	G
1	取引先コード	正式取引先名	簡略取引先名	連想名	登録番号	事業者区分	
2	1	株式会社堀江商事	堀江商事	ホI	T1234567890123	0	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							



編集



堀江会計グループ

※「iCompassNX」「iCompassNX会計」「iCompassNX会計Plus」は(株)ミロク情報サービスの商標または登録商標です。
※記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
※記載された内容および製品の仕様は予告なく変更することがあります。

2023.06